

松毛川「千年の森」づくり 植樹体験と自然遊びの会

参加者募集

松毛川（旧川、沼津市では松毛川と呼びます）は、沼津市と三島市の境界に位置する、狩野川の旧河川敷です。かつては右岸側に大きく蛇行していましたが、昭和初期の堤防工事で本川から切り離され、三日月型の止水域に狩野川の本風景と貴重な河畔林が残されました。

しかし、長年放置されたことにより、近年環境が悪化したことから、「グラウンドワーク三島」は、流域住民や愛護組織との協働により、自然環境を復元する「千年の森づくり」を行ってきました。現在までに、放置竹林が伐採され、植林も行われ、豊かな「河畔林」が形成され始めています。

そこで今回は、将来にわたって河畔林を形成する、苗木の植樹体験会を催すとともに、「自然遊び」の専門家の先生と松毛川の周辺を散策しながら、この森の豊かさを学び、散策途中で見つけた木の実や落ち葉を利用した「ネイチャークラフト（自然の工作）」の体験会を実施します。

自然の恩恵に触れながら「ふるさとの川と森」を守る活動に、ふるってご参加ください。

実施日：平成 29年 3月 18日（土）

内 容： 午前の部 10:00～12:00 植樹体験会

午後の部 13:00～15:00 自然遊びの会

集合場所： 三島市長伏公園・北側駐車場（三島市長伏 274-3・下図参照）

- 内容：植樹体験、河畔の散策とネイチャークラフトの体験
- 対象：どなたでも（但し、小学生以下の方は、保護者同伴での参加を希望します）
- 講師：山田 高 先生：富士自然観察の会会長
小澤 緑 先生：静岡県環境学習指導員
- 持ち物：帽子、軍手、タオル、飲み物、筆記具等
- 服装：屋外活動に適した動きやすい服装
- 参加費：無料
- 定員：30人程度
- 申込み方法：電話、FAX、Eメール
- 主催：グラウンドワーク三島



参加申込書		⇒ FAX 055-973-0022		E-mail info@gwmishima.jp	
参加する活動（○を付けてFAX、または、メールしてください）		【 】 午前：植樹体験会		【 】 午後：自然遊びの会	
お名前		E-mail			
ご住所	〒				
当日連絡先（携帯電話等）		FAX			
【主催・問合せ】 NPO法人グラウンドワーク三島 事務局 TEL: (055) 983-0136					
〒411-0857 静岡県三島市芝本町7-11 URL: http://www.gwmishima.jp/ （平日 9~18時）					
※当活動は、公益財団法人イオン環境財団の助成で実施します。					



松毛川(灰塚川)について

松毛川(旧川、沼津市では灰塚川と呼びます)は、かつて狩野川の一部でしたが、昭和初期の堤防工事で切り離され、三日月型の「止水域」になりました。総延長約 1,300m・約 6ha の旧河川敷には、かつての狩野川の面影を残す、樹齢 100 年以上のエノキ、ムクノキ、ケヤキの巨木等からなる「河畔林」が今も残っています。同時に数多くの鳥類、多くの動植物が生息・生育するサンクチュアリにもなっています。

しかし近年、河畔林の倒木・枯死による荒廃竹林の増加、外来生物の繁殖による在来生物の圧迫、雑排水の流入による水質悪化・ヘドロの堆積、粗大ゴミの投棄等、深刻な「環境被害」が発生しています。これを受けてグラウンドワーク三島では、平成 17 年頃から、流域住民や愛護組織との協働により、両岸の荒廃竹林の伐採(延べ 2.0 km)、植樹(苗木延べ 5,000 本)、ゴミの清掃、自然観察会等の「ふるさとの川と森」の再生活動を進めています。



松毛川の河畔林



松毛川の航空写真(観察会開催地)



自然遊びの会

(散策で見つけた木の实や落ち葉を利用したネイチャークラフトを体験します)



竹伐採・清掃活動



エノキ・ムクノキ等の苗木の植樹